

通学路危険箇所対策管理表

令和5年度

| 全校<br>管理番号 | 学校名    | 道路種別     | 危険箇所   | 状況（現在の危険な状況）  | 対策<br>予定管理者          | 対策内容   | 対策予定日等  |
|------------|--------|----------|--|---|----------------------|--|---|
| 1          | 瀬高小学校  | 市道       | 瀬高町下庄861番から941番1付近<br>(川原燃料店付近の点滅信号から総合市民センター西側の点滅信号あたりまで)         | グリーンベルトがあるが、グリーンベルトも白線も色が薄くなっており、単の交通量が多い場所であるので危険である。  | 建設課                  | 白線：R5年度以降、引き直し予定<br>グリーンベルト：新設を優先的に行っており、現時点での引き直しについては保留  | R5年度対応予定であったが、本路線にてR7年度からR9年度にかけて下水道工事に取り掛かるとのことであったため、今年度での施工は不可。<br>工事が終わり次第、その都度、白線とグリーンベルトの復旧を行う計画。 |
| 2          | 瀬高小学校  | 市道       | 瀬高町下庄236番4付近<br>(ローソン北側の交差点)                                       | 下校時に右側（道路の西側）を通過するが、民家で西側から来る車を確認できない（死角となる）。横断歩道も信号もなく危険である。   | 警察<br>建設課            | 【警察】横断歩道設置不可（たまり場なし）<br>【建設課】外側線の形状変更を行い、交差点の安全を図っていく  | 【建設課】R6年度以降対応検討   |
| 3          | 大江小学校  | 国道       | 瀬高町小川1904番1付近<br>(国道443号小川交差点)                                     | 横断歩道や、車の停止線が薄くなっている。渡ってくる児童が多いため、はっきり線が見えるよう改善してほしい。  | 警察<br>県土（柳川）         | 【警察】横断歩道、停止線の塗り直しを行う。<br>【県土（柳川）】路面のひび割れの補修を行う。  | 【警察】R5年度末からR6年夏までに<br>【県土（柳川）】R5年12月に路面のひび割れ補修対応済   |
| 4          | 大江小学校  | 県道       | 瀬高町小川1118番2付近<br>(国道443号東町交差点)                                     | 横断歩道が薄くなっている。はっきり線が見えるよう改善してほしい。  | 警察<br>県土（柳川）         | 【警察】横断歩道、停止線の塗り直しを行う。<br>【県土（柳川）】対応なし  | 【警察】R5年度末からR6年夏までに  |
| 5          | 大江小学校  | 市道       | 瀬高町松田734番1付近<br>(大江小学校北側から小川交差点へ抜ける市道)                             | 児童が登校する時間帯は、道幅が狭いが車の通行量が多い。グリーンベルトの外側の白線が消えかかっているため危険である。白線をはっきり引いてほしい。   | 建設課                  | 今年度以降、白線の引き直しを行う   | R6年2月、引き直し完了  |
| 6          | 南小学校   | 国道<br>県道 | 瀬高町大神1325番11付近<br>(国道209号井手ノ上交差点)                                  | 横断歩道や停止線等の塗装が薄くなっている。   | 警察                   | 横断歩道、停止線の塗り直しを行う。  | R6年3月に対応予定  |
| 7          | 清水小学校  | 市道       | 瀬高町山門308番1付近（朝日地区）   | 運動場南側にある道路の歩道を多くの児童が登下校中に利用している。しかし、歩道にはグリーンベルトの塗装がしてあったが、年数が経過し塗装がかなり薄くなっている。緑色の塗装をし直してほしい。  | 建設課                  | 白線：今年度以降、引き直し予定<br>グリーンベルト：新設を優先的に行っており、現時点での引き直しについては保留   | R6年度以降対応検討  |
| 8          | 清水小学校  | 県道       | 瀬高町本吉25番付近<br>(国道774号飯江長田線バイパス交差点)                                 | 山川方面から筑後方面への抜け道として利用する車が多い。昨年12月に直線道路になりバイパスが通り、通過する車が劇的に増え、横断するものがとても危険である。特に下校時は、少人数で横断歩道を渡るため、減速したり停車したりする車が多くない。緩やかなカーブで高低差もあるため、近距離になるまで車が見えづらい。信号機設置が望ましい。    | 警察                   | 押しボタン式信号の設置を県警本部へ要望している。   | 押しボタン式信号の設置を県警本部へ要望している。  |
| 9          | 清水小学校  | 県道       | 瀬高町長田467番2付近<br>(飯江長田線の旧道とバイパスの交差点)                                | 昨年12月、山川方面と国道209号線をつなぐバイパスが通り、それと県道770号線が交差するところが通学路となっている。横断歩道もないため、保護者が毎朝送っている状態である。横断歩道や信号機を設置してほしい。   | 警察<br>県土（柳川）<br>建設課  | 【警察】横断歩道設置不可<br>【県土（柳川）】バイパス側に減速マークの表記を行う。   | 【県土（柳川）】R5年12月にバイパス側の減速マーク設置済   |
| 16         | 東山中学校  |          |  | 信号も横断歩道もなく、交差点自体がわかりにくい。また、車が減速しない。既に事故が多発している。   |                      |  |   |
| 10         | 清水小学校  | 市道       | 瀬高町本吉2235番から24番2にかけて<br>(高速道路東側、草葉地区黒岩の住宅地から本吉地区の点滅信号があった交差点までの細道) | 草葉地区（黒岩地区）の児童は、以前、県道飯江長田線バイパスの有料老人ホーム「兜呼呼吸器」あたりを横断して通学していたが、交通量も多く横断歩道の設置が厳しいとのことから、令和5年の1月頃より、別ルートとして黒岩の住宅地から南下する市道を通るルートで通学している。しかし、未舗装の状態であり、草が繁茂する時期はヘビ等の心配がある。 | 建設課                  | 道路の舗装を検討する。  | R5年度舗装対応済   |
| 11         | 桜舞館小学校 | 県道       | 高田町飯江563番4付近<br>(県道94号高田山川線、飯江公民館付近)                               | 新規通学路である。安全に集合場所まで行けるよう、横断歩道を設置してほしい。   | 警察<br>県土（大牟田）        | 【警察】横断歩道設置不可<br>【県土（大牟田）】「学童注意」の路面表記を行う。   | R5年度中に路面表記完了予定  |
| 12         | 高田小学校  | 市道       | 高田町今福599番5から濃施650番5まで<br>(今福陸橋東交差点から高田B&Gへの道)                      | 学校統合により新たな通学路となった箇所である。道路はせまいにもかかわらず、車の往来も多い。また通学時にはスピードを出した車も多い。グリーンベルト等の対応はできないだろうか。  | 建設課                  | 外側線の引き直し及び新規設置を行う。その後GBの設置を行いたい。なお、外側線の新規設置位置については、地元区長との協議を行う。  | R5年度中に対応。車道を5.0m確保したうえで、外側線を引き直す（歩道の幅員確保）。<br>グリーンベルト：R6年度以降  |
| 13         | 高田小学校  | 県道       | 高田町黒崎間2122番2付近<br>(有明海沿岸道路黒崎入口)                                    | 学校統合によりバス停までの通学路である。横断歩道が設置してあるものの、通勤時に急ぐ車が多い。何か安全への対策ができないか。   | 県土（大牟田）              | 同様の要望が地元区長からも頂いており、警察と協議を行いポストコーンの設置を予定している。   | R5年度中にポストコーン設置予定  |
| 14         | 高田小学校  | 国道<br>県道 | 高田町濃施210番1、まる坂チャンボン付近<br>(国道208号濃施南交差点)                            | 学校統合によりスクールバスが運行することになった。濃施南信号は、県道785号線（東側）から国道208号線に出る場合、押しボタン式となっており、合流することに時間がかかるうえ、徒歩で通学する児童たちも危険がある。現在は別の道に迂回して通学しているが、運行に時間がかかっている。通常の信号へ変更してほしい。             | 警察<br>県土（大牟田）<br>建設課 | 【警察】管理者にて協議を行いたい。<br>【県土（大牟田）】信号については、交通管理者（警察）の判断となる。<br>【建設課】管理者にて協議を進めていきたい。  | 【建設課】他機関と調整中  |
| 15         | 高田小学校  | 県道       | 高田町濃施210番1から濃施189番1にかけて<br>(国道208号濃施南交差点から東濃施踏切までの県道785号)          | 濃施南の信号から東濃施の踏切までの県道785号には、現在も歩道が設置されている。しかし、通学する子ども数が多い。特に、雨天時に傘をさしているときには、車と接触するのではないかと大変危険な状況にある。歩道を広げるなどの対応ができないか。   | 県土（大牟田）              | 現状、歩道が設置されており先ずは、即効性のある対策として利用者（通学者）への歩道利用ルールの徹底や見守り隊による安全確保、が第一と考える。<br>併せて、合同点検等により利用者の実態調査を行い、拡幅の必要性についての協議検討となる。※歩行者数、バス通行回数など |   |